

広報 特別委員会会議録

令和 2 年 3 月 6 日 (火) 13 : 32 ~
小美玉市役所 3 階 議会委員会室

小 美 玉 市 議 会

広報特別委員会

とき 令和2年3月6日(火)
ところ 3階 議会委員会室

- 1 開会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 議長あいさつ
 - 4 協議事項
- ① 第57号の校正について

◇日程(案)

委員会：編集・校正 4月 6日（月） 13:30～
校了： 4月16日（木） *校正〆切・印刷～
配布： 4月23日（木） *行政区等～

◇内容(案)：構成

掲載内容	ページ
表紙()	1
R2年度当初予算	2-4
審議結果一覧	5-7
予算特別委員会 Q&A（主な質疑、討論）ほか	8-9
常任委員会Q&A（主な質疑、討論）ほか	10-11
一般質問（12名：各議員半ページ）ほか	12-17
研修報告	18
クイズ（問題・当選者抽選）、市民の声（選定）	19
次定期会の予定、編集後記 ほか（幡谷委員）	20

- 5 閉会

出席議員（8名）

1番 戸 田 見 良 君	2番 香 取 憲 一 君 (副委員長)
3番 長 津 智 之 君	4番 島 田 清一郎 君
6番 木 村 喜 一 君	7番 植 木 弘 子 君 (委員長)
9番 幡 谷 好 文 君	17番 笹 目 雄 一 君 (議 長)

欠席議員

(なし)



議会事務局職員出席者

次長 戸 塚 康 志
書記 金 子 紫 帆

午後 2時10分 開会

○副委員長（香取憲一君） 皆様、お疲れさまです。

本会議終了後、大変お疲れな中、広報委員会、招集ありがとうございます。

では、ただいまより広報特別委員会のほうを開会したいと思います。

最初に、植木委員長のほうからご挨拶お願ひいたします。

○委員長（植木弘子君） 皆さま、お疲れさまです。

それでは、新しい広報の編集・校正について、本日より会議を行っていきたいと思いますので、忌憚のないご意見をお聞かせいただきたいと思います。ご協力お願ひいたします。

○副委員長（香取憲一君） ありがとうございました。

続きまして、笹目議長のほうからご挨拶頂きます。よろしくお願ひします。

○議長（笹目雄一君） 皆さん、本会議終了後、すぐ広報特別委員会へのご出席、まことにご苦労さまでございます。

それぞれ協議事項で、第57号発行についてございますので、慎重なるご審議をお願い申し上げまして、ご挨拶といたします。よろしくお願ひ申し上げます。

○副委員長（香取憲一君） ありがとうございました。

では、事後の進行につきましては、植木委員長のほうにお渡ししたいと思います。よろしくお願ひします。



◎開議の宣告

○委員長（植木弘子君） ありがとうございます。

それでは、早速始めさせていただきます。

まず初めに、議会だより第57号の発行日程案について検討していきたいと思います。

配布が4月23日木曜日になりますので、逆算しまして4月6日あたりに次回の編集会議を開きたいと思っております。このときには、ある程度の形になっていると思いますので、そこで大きな訂正箇所や抜けているところがありましたら、直していただきまして、編集と校正をまとめて行っていきたいと思います。

皆さん、この日程でご都合のほうはいかがでしょうか。時間は前回と同じように、午後13

時30分を予定しております。

[「意義なし」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君） ありがとうございます。

それでは、次回、編集・校正につきましては、4月6日月曜日13時30分、同じく委員会室のほうで開いていきたいと思います。

続きまして、57号の掲載内容について。

今回、20ページ編成で行う予定であります。

まず初めに、1ページの表紙ですけれども、昨年は小川南小学校の入学式、その前が橋小学校、さらにその前が小川南中学校の入学式になっていました。今後についてどのようにいたしましょうか。

一応事務局のほうに、2月に行われました子ども議会の写真を参考として掲示していただいております。そのほかに何か案がありましたらお願いしたいと思います。

○2番（香取憲一君） 入学式は、この騒ぎで微妙な。全員マスクしていてもな。

○委員長（植木弘子君） どうなんでしょうね。いい思い出ではないですね。

何か案がございましたらお願いしたいと思います。

ただ、ご承知のとおりに、ウイルス感染拡大の今対策期間中ということで、市のイベント等とかもありませんので、なかなか厳しい状況ではありますので、一つの提案としたらば、以前の表紙ではお花とかそういったもの、季節のそういった自然のものを対象としたものを一面に持ってきたときなどもありますので、その辺も考えられるのかなと思うのと同時に、今回、初めて中学生、中学2年生を対象にしました子ども議会ですので、これを載せるのを、市のほうの広報のほうは大丈夫ですか。

○議会事務局書記（金子紫帆君） 大丈夫です。

○委員長（植木弘子君） 大丈夫ということですので、いかがでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君） よろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君） では、次号の表紙は、じゃ、こちらの子ども議会を表紙にしていきたいと思います。ありがとうございます。

続きまして、2から3ページになります。

昨年の内容ですと、令和2年度当初予算、その財源別、性質別などの内訳や会計ごとの予

算額、前年度との比較といったものになっております。ご意見ありましたらお願ひしたいと思います。いかがでしょうか。

ちなみに、市のほうの広報紙でも、この予算というのは掲載されますよね。

○議会事務局書記（金子紫帆君）　はい。

○委員長（植木弘子君）　はい。

○2番（香取憲一君）　大事なことですので、こういう感じでいいと思いますが。

○委員長（植木弘子君）　見開きページを取っておりますが、詳しいこの会計別予算というのが片方で、もう一つが目玉のものを掲載という形を取っておりますが、同じような形態でよろしいですか。何かアイデア等があれば。

[「なし」と呼ぶ声あり]

[「これで結構です」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君）　では、2ページから3ページにおきましては、じゃ、同じような形で編集していきたいと思います。

続きまして、4から6ページです。

こちらは、審議結果一覧ということで、今回の第1回定例会の賛否の公表という形になります。こちらも例年どおりで同じような掲載の形でよろしいでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君）　ありがとうございます。

では、続きまして、7から8ページには、主な予算特別委員会でのQ&Aという形になっております。見開きを取って行う形。見開きじゃないですよね、これは。ページ編成で見開きにならなかつたですね、これね。

○議会事務局書記（金子紫帆君）　でも、今回、見開きにするということであれば、調整はできます。

○委員長（植木弘子君）　審議結果のほうが、今回の件数が少ないこともありますので、編集の仕方によりましては、こちらの予算特別委員会のQ&A、また10ページ予定しております常任委員会というのを見開きにすることも可能かと思いますが、見やすさから判断しますと、見開きのほうがよろしいかなと思いますが。

[「異議なし」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君）　じゃ、そういう形で、一旦ちょっと編集のほうをしていただければと思いますので、お願ひいたします。

今、ページ10まで行つてしましましたが、すみません。

常任委員会のほうも、見開き2ページを使ってやつていただきたいと思います。

続いて、11から17ページに一般質問で、1人半ページの掲載で、今回も12人ですね、になります。

そうなると、これページがずれていきますが、10ページから16ページが一般質問になって、1ページずつずれるわけですからね。17ページに、研修報告ほかということで前回は取られていますが、今回、場合によつては……

ここから一般質問ですよといつこれをどう入れるか。1人当たり、やはり半ページはしつかり収めるような形で原稿もお願いしますので、詰めることができないから、あとはそうなると前ページの常任委員会のQ&Aの部分を3段、4段にして掲載しているのを、1段前ページで空けて、そこに次のページから一般質問を掲載しますという案内になつてしまつと思ひますね、はい。

○4番（島田清一郎君） 表紙の裏、要らないのではないですか。

○委員長（植木弘子君） 表紙の裏が要らない。

○4番（島田清一郎君） この黒い字だけはどこかに入れてもらって、この写真と下は要らないのではないかですか。宣伝は、後ろまで持つてきて。

○委員長（植木弘子君） 今、島田委員のほうから、今参考に見ていただいております53号の2ページ、これに大きく一般会計予算を可決という金額と、あと新規事業の紹介のページに使ってはいますが、こちらを省いて当初予算ということで会計予算表とか一般会計歳入歳出の表を掲載のみという形でページをずらすという案が出ましたが、いかがでしょうか。

○3番（長津智之君） こっちがずれちやう。

○9番（幡谷好文君） 18ページの一部事務組合というのもあれですね。今回載せますか。

○委員長（植木弘子君） 今、18ページの一部組合の紹介ページを省くという案が出ております。確かに、前回もページが余ったので、皆さんになかなかこの一部組合を知つていただくということで入れさせていただいたページですので、そうなりますと、2ページ省く形になります。これ、この広報紙の構成のことを考えますと、2ページだけ省くということは可能ですか。

○議会事務局書記（金子紫帆君） そうしますと、一応これの作りが4枚つづりなので、ちょっと1ページだけこういう何ていうんですか、よく入つてあるという形にはなるんですけども、可能です。

○委員長（植木弘子君） 可能ではありますか。

○議会事務局書記（金子紫帆君） はい。

○委員長（植木弘子君） すみません、あと17ページの先進地に学ぶということで研修視察の報告がありますが、今回入れるとしましたらば、正副議長と委員長の合同研修視察に、それだけになりますので、それで1ページというのもいかがかなと思いますので、その内容も考えながら。その下に、逆にこの一部組合の紹介という形で、もしほか載せるものがなければ、その2ページ分を1ページに収めてしまうということも考えられます。

ちょっと時間を取りますので、ちょっとページ数、同じ流れではない形に今なっていますので、ちょっと時間取りますので、もう一度見ていただきまして、その後、またご意見賜りたいと思いますので、お願いいいたします。

（審議中）

○委員長（植木弘子君） よろしいでしょうか。確認しますね。1ページ目が表紙で、2ページもそのままちょっと生かして、3、4、5まで一緒に、6ページから予算特別委員会の6、7で特別委員会のQ&A。8、9で常任委員会のQ&A。

○9番（幡谷好文君） この賛否が分かれた議案というのは入れないの。

○委員長（植木弘子君） いや、それを見開きの中に収めてもらえたならば、収めていただくということ。

○議会事務局次長（戸塚康志君） これ、すみません、今の賛否が分かれた表を、この4、5ページのところを詰めて、入れるということですか。

○委員長（植木弘子君） ええ、あくまでも案ですけれども、はい。

○議会事務局次長（戸塚康志君） 案としてですね。

○委員長（植木弘子君） はい。議案も、このときは43件でしたけれども、今回はそれよりも10件……

○議会事務局書記（金子紫帆君） そうです、30。でも、詰まるとも思います。間隔全部やつて、これを少しちょっと窮屈になってしまふとは思うんですけども。

○委員長（植木弘子君） 見開きにするために、そういうページ編成ということを……

○議会事務局書記（金子紫帆君） これを全部見開きということですね。

○委員長（植木弘子君） はい。

審議結果のほうを、そのまま見開きにして、そのほかの委員会のQ&Aも見開きで見やすくしましょうかという案の中で、今そういうページになりましたが、逆にこの審議結果と、

賛否が分かれるかどうかというのはこれからじやないと分かりませんが、文字が大きくて読みやすいということを考えると、Q&Aの見開きにこだわらないで、このままの編成にしておくということも一つの案になりますので、その2通り、どちらがいいか、どちらのほうが読みやすくなるかということになりますね。

○9番（幡谷好文君） 構成作って、見ないと、ちょっと何とも分かんないですけれども、多分、かなり詰まっちゃうよね。

○委員長（植木弘子君） もともとのこの1つのそれぞれの議案の文字自体が小さいです。

○9番（幡谷好文君） さらに、小さくなっていますよね、詰まって。

○4番（島田清一郎君） この賛否の話は1人だけだから。

○委員長（植木弘子君） あくまでも、分かれています。

○2番（香取憲一君） 前は載せていなかったですよね。何か載せるようになって、途中から、私も以前から拝見していますけれども、こういうことを始めたんだという思ったような記憶があります。

○9番（幡谷好文君） そうなんです。改選前に、やっぱり議論が出て、載せましょうとなつたんですよね。

○議会事務局次長（戸塚康志君） 載ることに意義がある方がいるじゃないですか。

○17番（ 笹目雄一君） 載せる載せないは、この委員会で決めればいいこと。

○議会事務局次長（戸塚康志君） そうですよね。ただ、前はそういう話が聞こえたんです。

○委員長（植木弘子君） いかがですか。

じゃ、このページ、省いちやつて、無理に入れないので。

○委員長（植木弘子君） じゃ、もう一回ちょっと割り振り確認しますね。

4、5で、審議結果一覧は、そのまま見開きにして、この6ページ、賛否が分かれた議案で使っていたページをなくしまして、それで6、7で予算特別委員会のQ&A、8、9で常任委員会のQ&A、はい。10の上段で一般質問の質問者の紹介を入れて、そうすると16の上段までが一般質問になります。

○2番（香取憲一君） 16までが。

○委員長（植木弘子君） 16の上段まで、一般質問。

○3番（長津智之君） それで、最終地視察が下段に置けば。

○委員長（植木弘子君） はい。下段が、先進地視察の報告ということで。

16ページの上段に一般質問で、下段に先進地の視察報告という形になりますので、17、18ペ

ージが、もうこの一部事務組合の紹介をなくしますと……。

○3番（長津智之君） なくしちゃうの。

○委員長（植木弘子君） なくすという案も出ていますので。

○3番（長津智之君） そうかそうか。

○委員長（植木弘子君） はい。あと入れた場合は、1ページ丸々空きますし。

○3番（長津智之君） 1ページ空くと中途半端だな。

○2番（香取憲一君） 今の構図だったら、このまま入れてあげても。

○委員長（植木弘子君） そうなると、逆にあと1ページを何で埋めるか。

○4番（島田清一郎君） この6ページは、一番裏でいいんじゃないですか。

○委員長（植木弘子君） 6ページ。

○4番（島田清一郎君） この予算の審議結果、特別委員会のQ&Aの後ろで。この6ページ。

そうするとまた見開き、またずれちゃうの。

○3番（長津智之君） いや、見開きがずれねえように今考えていったんだよ。大丈夫だよ。

○2番（香取憲一君） 19ページ目にこの予算審議の賛否が分かれたやつ持ってくる。

○4番（島田清一郎君） そうそう。

○委員長（植木弘子君） 省くのではなくて、入れるとしたらば。

○4番（島田清一郎君） はい。これ賛成意見も書いてあるから、反対意見ばかりじゃなくて。

○委員長（植木弘子君） このときはそうですね。谷仲議員のほうで賛成意見を発言していた
だきましたけれども、なかなか賛成意見というのは。

○4番（島田清一郎君） 何かあって、これ入れるようにしたんですよね、何かあって。

○3番（長津智之君） そう、幡谷委員さん言ったようにね。改選前に入れることになった
みたいですよね。

○9番（幡谷好文君） そうですね、賛否が分かれたものに対しては入れることになりました。

○6番（木村喜一君） 見やすいことは見やすいから。いつも毎回毎年全てが1人だけ
ではないからね。

○4番（島田清一郎君） それはあるんだよね。

○9番（幡谷好文君） 議案の賛否というね、この議会で重要なところですからね。それで、
いろいろ議論を重ねて、じゃ、載せようとなったんですよね。

○3番（長津智之君） ページがあるんだったら、この構成の。

- 4番（島田清一郎君） 後ろへ持ってきてみたらどうですか。
- 委員長（植木弘子君） じゃ、6ページじゃなくて、後ろ。なるほど。
- じゃ、17ページにこれを持ってきて、今、2通りで18ページ目に持ってくるか。
- 4番（島田清一郎君） いや、予算特別委員会のQ&Aが一番後ろじゃないとあれですよね。
- 当初予算の話ですよね。
- 委員長（植木弘子君） そうです。
- 4番（島田清一郎君） だから、予算特別委員会の一番後ろへ持ってきて。
- 委員長（植木弘子君） 特別予算委員会の、次のページという形。
- 4番（島田清一郎君） ずれちゃいますね。
- 委員長（植木弘子君） はたまた、その見開きにこだわらないで載せるか。
- 6番（木村喜一君） 集約できねえのかな、これね、もっと。
- 委員長（植木弘子君） すごく細かに載せていたときもあるんですけども、すごく。
- 3番（長津智之君） あまり小さいと見づらいですよね。
- 委員長（植木弘子君） 見づらいです。
- 2番（香取憲一君） 賛否のやつを、今言ったように18ページぐらいに、もし持ってくるとしたら、何か上にコピーをつけたほうが。コピーというか、何か文言というか。ちょっと飛んじやっているわけだから。最終的にこうなりましたじゃないですけれども、そういうふうにしたほうがいいような気がしますけれども。
- 委員長（植木弘子君） 飛ばして、そういうことも必要になってくるということを考えると、前年度のこのままの流れで掲載してしまったほうが読みやすいのは読みやすいと思うのですが、いかがですか。
- 9番（幡谷好文君） 逆に言うと、もうちょっともう少しホワイトスペースが欲しいぐらいなんですよ、これ。だから、4ページにわたって、議案が分かれたものも含めて4ページにわたってもいいのかな。ちょっと余りにも細か過ぎるんですよね。
- 委員長（植木弘子君） だから……
- 9番（幡谷好文君） 増やしちゃうけど、逆に。
- 委員長（植木弘子君） 4、5、6、7で……
- 9番（幡谷好文君） 7ぐらいまで使っても。これ、ねー。ほかの人も……
- 委員長（植木弘子君） 色自体も目に強いのかしら。
- 9番（幡谷好文君） 少しゆったりと載せてあげても。

○6番（木村喜一君） 少し薄い色のほうがいいかもしない。目がちかちかするね。

○2番（香取憲一君） これ金子さん、この前、教育長にちょっとお話ししたんですけども、フォントでUDフォントといって、ユニバーサルデザインフォントというのが新聞に出ているんですよ。そういう記事見ても、もう明らかに見やすいの。それは、子供たちの教育、何ていうの、教科書にそのUDフォントを取り入れたところが、すごいやっぱり視認性が上がって、子供たちの学習意欲を駆り立てて、その理解度の推進につながったという記事が出ていたんですよ。加瀬教育長には、何かこういうあれがありましたよというちょっとお知らせをして、まだちょっと記事のコピーを持っていっていないんですけども、でも別にそれは学校だけじゃなくて、本当にこれ読みやすい、読みやすいと思ったので、もし印刷会社のほうで、値段上げますよと言われるとちょっと困っちゃうのだけれども、そのUDフォントが採択できるんであれば、後で持ってきますけれども。

○3番（長津智之君） とりあえず、これで。今度の月曜日ぐらいに集まるんでしょうから。

○委員長（植木弘子君） はい。

○6番（木村喜一君） 年度初めだからちょっと言わせて、いつも思うけれども、広報おみたまも取って置くけれども、12カ月分、ずっと取っているのね。そうすると、こっちから見ると、こっちから見ると、いろいろなんだよね。いい機会だから、このスタイルで、こう開けて、こう書いてあるならいいけど。こうやるだけでも、こっちから読んでいるからね。

○2番（香取憲一君） 普通縦書きというのは…。市報はどうでしたっけ、逆でしたっけ。

○議会事務局書記（金子紫帆君） 市報も一緒。

○2番（香取憲一君） 市報も一緒でしたっけ。

○議会事務局書記（金子紫帆君） ちょっと確認してきます。すぐあるので。

○6番（木村喜一君） 日本人だから、昔の人はどうしてもこうしたい。だけれども、A4、A3が主流になったのは十何年か前から主流だから。

○委員長（植木弘子君） すみません、今様々忌憚のないご意見を頂きまして、ありがとうございます。

ちょっとまとめさせていただきます。

今、金子さんのほうでも見開きどちらにするかというので、今、ちょっと確認もしていましたが、まず幡谷委員の方からご提案ありました3ページまで前回と同じで、逆にページ数を増やして、4、5、6、7ということで審議結果を掲載、皆さんのが少しでも読みやすくということで。

あと、これというのは項目の番号、案件名、内容というのが逆に大きい枠になって、オレンジを使っているので、目に強く刺激が入るのかなという印象もあります。この項目を逆にちょっと細くしていただいて、案件名のほうとかをもう少し広くスペースを取っていただいて、4ページにわたって詳細に見やすく掲載するという形で一度編集していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

○議会事務局書記（金子紫帆君） 市報は一緒でした。

○2番（香取憲一君） お知らせ版が逆なんだ。

○議会事務局書記（金子紫帆君） はい。

○6番（木村喜一君） 統一するなんていう話は出てねえの、これ。

○議会事務局書記（金子紫帆君） こちら、先ほど聞いたところ、昔からこのままのようです。

○4番（島田清一郎君） 市民の皆さんから議論は何回もあるんです、これ。

ただ、縦書きにこだわるか、横書きにこだわるかの話。

○議会事務局次長（戸塚康志君） お知らせなんて横書きが多いですよね。横ですよね。

○委員長（植木弘子君） いろいろとただいまご意見が出ておりますが、まずページの割数だけ先に決めさせていただいてよろしいですか。それから、そちらのほうをさらに検討していきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

もう一度確認させていただきます。

もう完全に前回と同じ構成編成でよろしいか、あとは幡谷委員からご意見がありましたように、見やすさを考えて、この補正予算、審議等、審議結果を3ページではなく4ページにわたって文字を大きくして掲載するというそのどちらかになるかと思います。あとは、完全にこの議案の分かれた、賛否が分かれた議案を載せるか載せないか、この2点について、まずは決めさせていただきたいと思います。

まずは、そのページ割につきましては、今までよろしいでしょうか。それとも、字を大きく読みやすくするように4ページを使うほうがよろしいか、どちらかに決めさせていただきたいと思います。

○2番（香取憲一君） 挑戦してもよろしいかと思いますけれども。

○委員長（植木弘子君） じゃ、4ページ構成という形でよろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君） ありがとうございます。

それでは確認しますが、4、5、6、7で議案審議結果を掲載させていただきます。

続きまして、8、9で、予算委員会のQ&A、10、11で常任委員会のQ&Aで、12ページから18ページの上段までが一般質問という形になります。そうしますと、下の18ページの下のところに視察研修を入れて、あとまた19、20は従来どおりの形の掲載ということでおろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君） 落ち着きました。じゃ、ページ割はそのような形で進めていただきたいと思います。

では、先ほどもいろいろご意見を活発に出していただきました、どう言つたらいいんでしようかね、これ、右開き、左開きにするか、あとはもう完全に横文字で統一する形に。縦文字が主だということでこういう今形になつていると判断できますので、その辺も考慮して、さらに自由に皆さんいろいろとご意見やアイデアがあると思いますので、お願ひしたいと思います。

幡谷委員。

○9番（幡谷好文君） こちら側から、左側からの見開きというのは、すごい案だと思うんですね。だから、市の広報おみたまと、やるなら統一したほうがいいと思うんですよ。だから、市の広報のほうとも話をちょっと詰めていったほうがいいのかなと思いますが、やるならば。

○委員長（植木弘子君） はい、ありがとうございます。

○6番（木村喜一君） うちの広報おみたまで、どっちも同じところが、企画調整課が出しているんだよね。何で同じ窓口で。

○4番（島田清一郎君） 違う、こっちは全部横書きだから。これは全部横書き。

○3番（長津智之君） 全部横だと、確かにこっちだよね。

○4番（島田清一郎君） こっちは縦を優先したから。

○委員長（植木弘子君） 縦書き優先だと、こっち開きになってしまいますよね。

○9番（幡谷好文君） 縦書きが入ると、どうしてもそっちになっちゃうかもしれないですね。

○3番（長津智之君） 1回検討して、こっち、市執行部とのあれもやって、変えることもいいんだから、そのときは一緒にやるとかとやらないと、その方がやりやすいと思うんだよな。

○委員長（植木弘子君） 長津委員のほうから……

○6番（木村喜一君） 確かに言われてみたら、これ確かに首長挨拶とか、こっちの川柳があつたりするから、確かに川柳が横でおかしい。

○委員長（植木弘子君） では、検討課題ということでして、次回のこの57号につきましては、

従来どおりの形で編集させていただきたいと思いますが、これ市の広報のほうとも議会の広報のほうでこういった意見が出ているということで、その辺調整というか、はい。できれば、変える場合にはやはり市の広報紙と統一性を図りたいということで、連携を図っていきたいと思いますので。

それでは、じゃ、今回の形は、今まとめさせていただきました形で進めていただきたいと思います。

次ですが、プレゼントクイズ応募者の抽せんに入らせていただきたいと思います。

委員長、副委員長、議会の委員の皆さん、お一人2枚かな、引いていただきたいと思います。お願ひいたします。

順番回るまでの間に、今度、またクイズに寄せられたご意見、感想ということで、掲載したいご意見がありましたら、今のうちに見ておいていただきたいと思います。

あと、市民の声のほうに掲載する記事、投稿選んでおいてください。

「抽選中」

○議会事務局書記（金子紫帆君） 今、引いていただきました。

○委員長（植木弘子君） あとクイズに寄せられた意見、感想の中から市民の声を選んでください。

「市民の声選出中」

○委員長（植木弘子君） クイズ応募者のほうで番号、当選者の番号をお願いいたします。

○議会事務局書記（金子紫帆君） 皆さんから言っていただければ。

○6番（木村喜一君） 4番と15番。

○委員長（植木弘子君） 次に長津さん、お願いします。

○3番（長津智之君） 1番、20番。

○4番（島田清一郎君） 19、21。

○1番（戸田明良君） 3と7。

○9番（幡谷好文君） 2番、5番。

○委員長（植木弘子君） では、以上の10名の方に当選が決まりました。ありがとうございます。

す。続きまして、市民の声に掲載する記事のほうを皆さんに推薦をお願いしたいと思います。
今回、文章が短いので6、7人ぐらい入れられますか、7人ぐらい。

○議会事務局書記（金子紫帆君） 7になってしまふと、ちょっとそのこの文によってはきつ
いかもしれないですけれども。

○委員長（植木弘子君） じゃ、6人。

○議会事務局書記（金子紫帆君） 6、でも、7となると結構きついです。

○委員長（植木弘子君） わかりました。では、6人分掲載したいと思いますので、精査お願
いいたします。

じゃ、今度、幡谷さんの方からお願ひいたします。

○9番（幡谷好文君） 私ですか。

○委員長（植木弘子君） はい。

○9番（幡谷好文君） じゃ、4番。

○委員長（植木弘子君） 4番。はい、ありがとうございます。

戸田委員。

○1番（戸田見良君） 11番。

○委員長（植木弘子君） 11番。

島田委員。

○4番（島田清一郎君） 2番。

○委員長（植木弘子君） 2番。はい、ありがとうございます。

○6番（木村喜一君） 1番。

○委員長（植木弘子君） はい。1番。

長津委員。

○3番（長津智之君） はい、ちょっと待ってください。3番。

○委員長（植木弘子君） 今のところ1番、2番、3番、4番、11番。この5件でも。

○3番（長津智之君） 10番は。

○委員長（植木弘子君） 10番入れますか。

○3番（長津智之君） 誰かこれ言わなかつたっけ。

○1番（戸田明良君） 11番と。

○委員長（植木弘子君） 11番です、11。

○3番（長津智之君） ああ、そう。10でないのか。これで大丈夫かな。

○議会事務局書記（金子紫帆君）　はい。

○委員長（植木弘子君）　では、1、2、3、4、11、こちらのご意見のほうを掲載していきたいと思います。

○6番（木村喜一君）　やっぱり、俺1じゃなくて13にしてもらえる。

○委員長（植木弘子君）　13、はい。

○6番（木村喜一君）　こういうのが今21人いて、どんどん増えているの、毎号毎号、応募者が。

○2番（香取憲一君）　減りましたね。前もっといたよね。

○委員長（植木弘子君）　前は30、31人ぐらい。

○2番（香取憲一君）　うん、いたいた。減りましたね。

○委員長（植木弘子君）　では、市民の声までの選定が終わりましたので、あとはもう一度確認で、次回が4月6日の1時半から、こちら委員会室のほうで行っていきたいと思います。

今回の編集後記の担当は、幡谷委員のほうにお願いしたいと思います。

では、そのほか何か皆様のほうからありますか。ご意見等何かござりますか。

戸田委員。

○1番（戸田見良君）　議会のほうのホームページのところに、何かこういう広報紙も一緒に見られるようになっているのかなとか。

○2番（香取憲一君）　見られますよね。

○議会事務局（戸塚康志君）　バックナンバーもあります。

○1番（戸田見良君）　だんだんになんですけれども、何かユーチューブとか利用して、だんだん時代的に、まだ今ではないかもしれないですけれども、何か議会でやっている様子なんかがあるのかなとか、そういう時代にもだんだんてくるのかなと思っているんですけれども。会議しているところとか、何かそういう時代にもなてくるのかなと思っています。

○17番（笹目雄一君）　議会活性化特別委員会がありますので、そちらのほうで検討してもらいますか。

○1番（戸田見良君）　はい。

○委員長（植木弘子君）　ありがとうございます。

ほかありませんか。

[「ありません」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君）　よろしいでしょうか。

[「はい」と呼ぶ声あり]

○委員長（植木弘子君） 活発なご意見を頂きまして本当にありがとうございました。

では、以上で協議のほうを終わらせていただきたいと思います。

では、副委員長にお渡しいたします。



◎閉会の宣告

○副委員長（香取憲一君） 長時間にわたりお疲れさまでございました。

では、次回が4月6日13時半からということになっておりますので、どうぞよろしくお願ひします。その間にまた何かございましたら、逐次連絡を取り合って対応していきたいと思いますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

どうもお疲れさまでした。ありがとうございました。

午後 3時03分 散会